

観音山



平尾小学校だより

第13号

令和6年1月19日

3学期も元気にスタート！



3学期が始まり、10日ほどたちました。学校には子どもたちの元気な声があふれています。笑い声、歌声、発言する声が教室や運動場から聞こえてくると、こちらまで気持ちが明るくなります。

今年はお正月から能登地震があったり、航空事故があったりと大変な年明けでした。能登地方では亡くなった方が多数おみえになり、避難所生活を続けなくてはならない方もいらっしゃると思います。ここでは、あたりまえのように学校生活を送ることができていますが、実はそれはとてもありがたいことなんだと思わずにはいられません。

南海トラフ地震もいつかは来るといわれています。先週、行った避難訓練は、いつもに増して真剣な表情で取り組む子がたくさんいました。航空機事故の避難では、ふだんのCAさんの訓練があったからこそ「奇跡」の避難ができたともいわれています。わたしたちが今、できる対策を行い、起こらないのが一番ですが、いざという時に備えていきたいと思います。

< 3学期の主な行事の予定 >

2月 1日 (木) 入学説明会

2月 3日 (土) PTA資源回収

2月 9日 (金) 観音山登山

2月14日 (水) 学校運営協議会・平尾教育協議会

2月16日 (金) 観音山登山予備日

2月22日 (木) 学校公開日・感謝する会

2月29日 (木) 6年生を送る会

3月19日 (火) 卒業証書授与式 (5・6年)

3月22日 (金) 修了式

★読み聞かせ

図書ボランティアさんによる読み聞かせと職員による読み聞かせを毎月、実施しています。

特にボランティアさんは、ときには大型絵本や手作り紙芝居などを用意してくださったり、音楽付きの読み聞かせをしてくださったりと、子どもたちをとりこにしています。

今月も1年生の教室では「のってる のってる」という本の読み聞かせがありました。鈴でリズムをとりながら、まさに子どもたちをぐんぐんのせて、本の世界にいざなってくれました。

そのほかにも図書ボランティアさんは、図書室の壁面掲示もしてくださっています。図書室へ入るとわくわくします。ありがとうございます。



交流学習推進校の表彰を受けました

本校は、昭和59年ごろから豊川特別支援学校との交流学習を行っており、「やまびこ交流」には、長い歴史があります。現在は学期に1回、お互いの学校を行き来し、いっしょに遊ぶことを通して、相手への理解を深め、思いやりの心を育む活動をしています。特に2学期は、平尾小学校が、支援学校の子を招く立場として、「どんな遊びをしたら相手に喜んでもらえるか」「どんなことに気が付いたらうまく交流できるか」をそれぞれの学年が考え、遊びを計画し、準備をします。交流の当日、なかなか思うようにいかない部分がありますが、それをどう工夫していくか、子どもたちにとって、成長の場です。息長く続いているこの交流について、本校が「交流学習推進校」として、県下で1校のみの表彰をこのたび受けました。「交流」は、相手がなければできません。それが何十年も続いていることは、本当に素晴らしいことです。

先日、この地を離れた平尾小の卒業生の方（40代）とお話をする機会がありました。その方から、「今でも、観音山登山とやまびこ交流ってありますか？平尾小学校だから経験できたこの2つは、とても心に残っているし、自分にとって、すごくプラスになった。これからはもうずっとなくさないでほしい」と言われました。その言葉どおり、この2つは、今後も大切にしたい行事です。

【2学期の交流から】

○今日、最初はきんちょうしたけど、きんちょうがなくなるくらい、ペアの子も自分も楽しく遊べた。ペアの子が喜んでいてのを見て、うれしかった。

○人によって、性格が違うので、無理して相手をルールに従わせなくてもいいなと思いました。



★★ピックアップ★★



【学力テスト】

この1年間の学習の定着度合いをはかります。

問題に真剣に取り組んでいました。



【昔遊び】

1年生は、けん玉、だるま落とし、あやとり、ヨーヨーなどを楽しそうに練習しています。